

## しらすぎの里が地域サポート型特養として認定されました

2013年6月11日、特別養護老人ホームしらすぎの里は、兵庫県より「地域サポート型特養」として認定を受けました。

「地域サポート型特養」とは、「兵庫式24時間LSA地域見守り事業」による地域住民対象の見守りを実施するとともに、地域で在宅介護を行っている介護者への支援（介護技術講習会、介護者のつどい等）を積極的に取り組む特養ホームです。このたび、県下で11か所の特養ホームが認定を受けました。「兵庫式24時間LSA地域見守り事業（兵庫LSA24）」とは、「特養ホーム等にLSA（生活援助員）を配置し、24時間対応可能な体制で、認知症の人や介護サービスの無い時間帯の生活に不安を持つ高齢者等の見守りを行うことにより、できるだけ長く在宅生活が送れるよう支援するもの」です。しらすぎの里は、このたび認定を受け事業を開始しました。

通称は、「しらすぎ見守り隊24」です。

